

(学校用)

様式 A-1

平成27年11月6日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 富山県立 富山高等学校・高柳知子
2. 講師氏名: Shabbir A. Khan 博士
3. 同行者氏名: 福山 淳 先生
4. 実施日時: 平成27年10月28日 (水) 14:20 ~ 16:10
5. 参加生徒: 1年生 51人 (合計 51人)
備考: (理数科学科の生徒: 51名)
6. 講演題目:
(英文) Plasma Science – basic concepts, history and applications
(和文) 『プラズマ科学－基本的概念、歴史と応用』
7. 講演概要:
事前に依頼していた、自己紹介、出身国の文化や教育制度、科学者になった動機と専門分野について概要という順序で講演をしていただいた。特に、講演のメインであるプラズマ科学について半分以上の時間を割いていただいた。
8. 使用言語: 英語(100%)
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 30分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
視聴覚教室にて、パワーポイントを使用しての講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
プリント A4 で2枚を実施日の10日前に課題として配布し、講演数日前に回収、課題の実施状況を確認した。事前にパワーポイントの資料を配付し、単語などを調べるように伝えた。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
なし
11. その他特筆すべき事項:
事前の対応を含め、とても真摯に対応していただいた。発表のスライドを先に送っていただき、生徒は予習することができた。同行者からの日本語サポートがあれば良かったが、ほとんど発言されなかったことが残念だった。